

中期経営計画最終年度（2020年3月期）の計数目標に対する業績見通し

三菱地所株式会社

		計数目標 (2017/5/11公表)	2020/3 業績見通し (2018/5/14時点)
成長性指標	営業利益	2,200億円	2,300億円
効率性指標	営業利益／総資産（ROA）	3.5%程度	3.8%
健全性指標	ネット有利子負債／EBITDA (ハイブリッドファイナンス考慮後)	8倍台半ば (8倍程度)	8倍程度 (7倍台半ば)

<要旨>

- 【全体】2017年5月11日に公表した中期経営計画における2020/3の各指標の計数目標について、ビル事業を中心に良好な事業環境が継続しており、いずれの指標においても当初目標を上回る着地となる見通し。
- 【成長性指標】ビル事業における賃貸利益の増加や物件売却利益の増加等により、中計目標を100億円上回る2,300億円の営業利益を見込む。
- 【効率性指標】営業利益の増加により、ROAの水準は中計目標を0.3%程度上回る3.8%となる見通し。
- 【健全性指標】各事業における物件売却収入が中計策定時の想定を上回り、回収計画が改善する見通し。それにより、有利子負債による資金調達を抑制できる見込みであるため、健全性指標が改善する見通し。

注意事項

本資料に記載される業績見通しに関しましては、発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は、様々な要素により異なる結果となり得る事を、ご承知おき下さい。

以上